

第1号

2004年4月

発行：陶都有田国際交流協会

陶都有田国際交流協会だより

# 交流の絆

陶都有田国際交流協会

〒844-8615 佐賀県西松浦郡有田町岩谷川内2丁目8番1号（有田町役場商工観光課内）

TEL (0955)43-2101 FAX (0955)43-2107

E-MAIL syoko@town.arita.saga.jp ホームページアドレス www2.saganet.ne.jp/arita/

## 有田陶器市100回記念

### 姉妹友好都市・団体来有

#### ドイツ連邦共和国 マイセン市

有田陶器市100回を記念して、また2002年8月にマイセン市を襲った大水害の復旧支援に対するお礼を兼ねてトーマス ポーラック市長をはじめマイセン音楽隊総勢33名が来有されました。

役場前特設ステージでは、連日マイセン音楽隊による演奏会がおこなわれ、記念すべき100回陶器市に彩りを添えました。



たくさんのお客さんを楽しませたマイセン音楽隊

#### 中華人民共和国 景德鎮市

世界の磁器発祥の地、景德鎮市から第100回有田陶器市に景德鎮陶磁学院 秦錫麟院長を団長とする4名が来有されました。3泊4日の日程で陶器市見学や有田窯業大学校視察、さらに陶祖祭参列や交流会とハードなスケジュールではありましたが、有田町と景德鎮市との友好関係がさらに深まりました。



歓迎レセプションであいさつをする  
景德鎮陶磁学院 秦錫麟院長

#### 大韓民国(社)韓国陶磁器文化振興協会

有田町の名誉町民金基衡氏を団長とする一行40名が有田陶器市100回の記念と陶祖祭参列のため来有されました。今回は、韓国陶磁器の産地である利川市や公州市からも来有され、例年になく盛大な陶祖祭となりました。



陶祖祭に参列する姉妹友好の代表者

# 平成15年度 有田町内の国際交流の動き

4月

- 国立マイセン磁器製作所社長ハルネス・ヴァルター氏来有
- 有田さくら会「桜の苗木」贈呈のため訪韓（有田商工会議所蒲地会頭他5名）
- 有田陶器市100回を祝いドイツ・マイセン市長とマイセン音楽隊来有（トーマス ポーラック市長他32名）
- ドイツ語講座開講（講師：インガ ダーゼ氏 月2回）
- 初級・中級韓国語講座開講（講師：朴相彦氏 週1回 玄海人クラブ）
- 玄海人交流ひろば in 有田陶器市（玄海人クラブ）

5月

- 有田陶器市100回を祝い中国・景德鎮市関係者来有（景德鎮陶磁学院 秦錫麟院長他3名）
- 有田陶器市100回を祝い、また陶祖祭参列のため(社)韓国陶磁器文化振興協会、利川市、公州市関係者来有（金基衡有田町名誉町民他39名）
- 韓国 康津郡行政関係者来有（15名）
- 第16回韓日親善ロードレース大会へ参加のため訪韓（1名 有田陸上競技協会）

6月

- 陶都有田国際交流協会理事会
- 陶都有田国際交流協会総会
- マイセンワイン醸造所オーナー プリンス ツル リッベ氏・ドイツ農業協会技術課長ハートウウィン クーパー氏来有

7月

- ライオンズクラブ国際大会へ参加（肥前有田ライオンズクラブ）
- 釜山経商大学観光日本語科学生とのホームステイ交流（玄海人クラブ）

8月

- 韓国昌原YWCA合唱団一相知町ホームステイ交流 地域交流音楽会（34名 玄海人クラブ）
- 第3回日韓青少年交流音楽会（34名 玄海人クラブ）
- ユニバーシアード大邱大会 世界大学生合唱祭出演のため訪韓（43名 玄海人クラブ）
- 韓国慶州ナザレ園訪問（玄海人クラブ）
- 日本語図書寄贈事業（釜山経商大学へ寄贈 玄海人クラブ）
- 国際理解教室in東脊振小学校「韓国に触れよう」（40名 玄海人クラブ）

9月

- 3ヶ国（ドイツ・アメリカ・韓国）国際理解教室in有田中部小学校（5年生 120名）※H16年1月まで実施
- 有田窯業大学校 韓国利川市他研修旅行（専門課程2年生 18名）
- マイセンワイン祭参加のため訪独（篠原有田町長、田代有田町議会議長他2名）

10月

- 国際陶芸教室（県内の留学生等 23名）

11月

- 第51回陶都有田ロードレース大会へ参加のため来有（20名 (社)韓国社会体育センター陸上中央総合会）
- 全中国窯業団体関係者来有（19名）
- 「国際交流の歩み」展（生涯学習センター並びに有田館）

12月

- 第3回玄海人冬まつり（玄海人クラブ）

1月

- 韓国 仏国寺初等学校関係者来有（権貴淵教頭他5名）

2月

- 3ヶ国（ドイツ・アメリカ・韓国）国際料理教室in有田中部小学校
- 有田マイセン姉妹都市25周年記念の懸垂幕設置（役場前）
- 有田マイセン姉妹都市20周年記念事業の回顧展（有田館）
- 地球が舞台in佐賀（玄海人クラブ）
- 日韓交流賛美の夕べ（31名 玄海人クラブ）
- 有田とマイセンの交流の夕べ（40名 有田マイセン友好協会他）

3月

- マイセン青少年友好親善ホームステイ交流事業（14名 有田マイセン友好協会）



桜の苗木植樹・李参平公顕彰碑を背に有田さくら会のメンバー



左奥マイセンワイン醸造所オーナープリンス氏、左手前ドイツ農業技術課長クーパー氏来有



3ヶ国(ドイツ・アメリカ・韓国)国際理解教室 子供たちにチョゴリの説明をする玄海人クラブ代表 俞華濬氏



子供たちの授業を見学する仏国寺初等学校関係者



マイセン青少年友好親善ホームステイ交流事業のための事前学習会



## インガさん(国際交流員)の活動

**広報ありたにコラム掲載『インちゃんのド〜んと行ってみよう』**(4月~3月 12ヶ月)  
毎月、さまざまなテーマをもうけ、広報紙に文章を掲載。

**ドイツ語教室開講**(4月~H16.3月 町民約10名)  
月2回、町民に本場のドイツ語を指導。

**インガさんと英語であそぼう**(8月 小学生13名)  
生涯学習講座の一環として、町内の小学生が遊びながら、英語にチャレンジ。

**3ヶ国(ドイツ・アメリカ・韓国)国際理解教室 in 有田中部小学校**  
(9月~H16.1月 有田中部小学校 5年生 40名)  
子どもたちに異文化体験を通してドイツの文化、生活などを紹介。

**有田皿山まつり**(10月)  
陶都有田青年会議所の会員と共に神輿をかつぎながら、皿山まつりに参加。

**エアロビクス教室**(10月~ 町民約10名)  
スポーツ交流として、町民を対象としたエアロビクス教室を開催。

**インガさんの絵画展**(11月 有田館2F)  
相撲をテーマにインガさんが描いたパステル絵画12点を有田館に展示。

**学生との書道交流**  
(11月~H16.3月 有田中部小学校 3年生 40名)  
書道授業に参加し、異文化体験交流。

**グリーンヒル幸寿園訪問**(12月 町民40名)  
デイサービスの通所者や施設入居者と会話や絵画を通して国際交流。

**園児とのクリスマス会**(12月 白川保育園 47名)  
サンタに変装し、園児といっしょにクリスマス会に参加。

**もちつき大会**(12月 有田中部小学校 5年生120名)  
学生といっしょにもちつきをして、一足早い正月気分。

**新春席書会**(1月 小学生77名)  
町内の小学生などといっしょに席書会へ参加。

**3ヶ国(ドイツ・アメリカ・韓国)国際料理教室 in 有田中部小学校**  
(2月 有田中部小学校 5年生120名)  
ドイツの有名なリンゴパンケーキを作りながら食文化交流。

**園児とのひなまつり**(3月 本町保育園 66名)  
園児といっしょにひなまつりに参加。

**マイセン青少年友好親善ホームステイ交流事業の事前学習会**(3月 学生14名)  
青少年にドイツの文化や生活などを紹介。

**マイセン青少年友好親善ホームステイ交流事業**(3月 学生14名)  
事業の円滑な推進を図るために引率者として参加。



有田皿山まつり



3ヶ国(ドイツ・アメリカ・韓国)国際料理教室 in 有田中部小学校

## ボランティア通訳者・ ホストファミリーの募集！

外国人と仲良くなりたい方、いっしょに生活して異文化体験してみたい方など国際交流に興味がある方をお持ちしています。

### 【ホストファミリーとは】

外国の方々を受け入れ、「家庭」という最も基本的な生活の場で、家族の一員として生活を共にしていただける家庭のこと。



相互交流を続けている青少年友好親善ホームステイ交流事業



混成血踊り隊を編成しワイン祭パレードに参加(5年前の20周年記念事業)

## 「マイセン訪問団」参加者募集！

～マイセン市民と共に25周年を祝ってみませんか～

今年は、姉妹都市提携25周年を迎えます。そこでマイセン市最大のイベントである9月のマイセンワイン祭と有田マイセン姉妹都市25周年記念事業を合同でおこなうように準備を進めています。

一度マイセンに行ってみたいとお考えの方や、国際交流に興味のある方はぜひご参加ください。

## 陶都有田国際交流協会とは

- 設立** 平成元年6月に主な事業所、各種団体で設立されました。
- 目的** 有田町と外国都市との産業、文化、教育等の国際交流事業を促進し、国際的な相互理解による友好親善に寄与することを目的としています。
- 活動** 町民に国際交流の趣旨の普及や各種親善事業など国際都市「ありた」を目指して活動しています。

### 編集後記

このたび、みなさまに有田の国際交流の取り組みについて、広く知っていただくために第1号の交流の絆を発行いたしました。昨年1年間の交流活動を中心に紙面を構成しましたがいかがだったでしょうか。今後も国際交流に関する様々な情報を提供していきたいと思えます。

国際交流にご関心をお持ちの方は、ご感想・ご意見をぜひお寄せください。(T)